

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS

2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

2024/08/09

スペースシャワーSKIYAKIホールディングス株式会社
東証スタンダード：4838

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS

1. エグゼクティブサマリー
2. 会社概要
3. セグメントについて
4. 2025年3月期 1Q 連結業績
5. PMIの進捗と事業トピックス

1. エグゼクティブサマリー

売上高

4,920 百万円 1Q実績 +20.0% 前年同四半期比

営業利益

233 百万円 1Q実績 +1.2% 前年同四半期比

親会社株主に帰属する
四半期純利益

153 百万円 1Q実績 Δ 3.5% 前年同四半期比

EBITDA

434 百万円 1Q実績 +47.0% 前年同四半期比

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

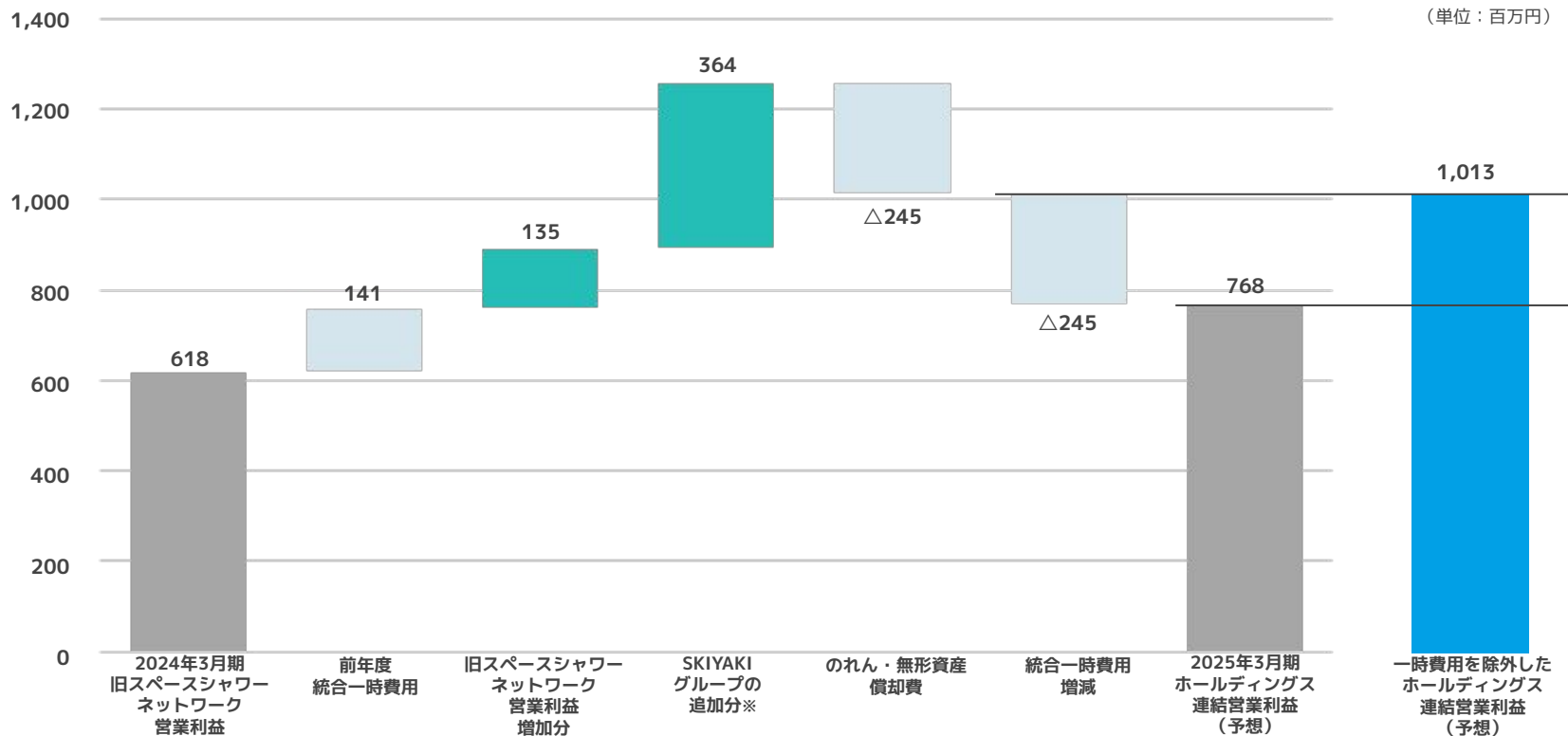
経営統合による諸経費やオフィス統合による移転費用などの一時費用の発生により、通期連結業績予想として、売上高は19,578百万円（前期比21.3%増）、営業利益は768百万円（前期比24.4%増）、経常利益は777百万円（前期比25.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は406百万円（前期比45.1%増）を見込む。
※2024年3月期の売上高については、会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、遡及適用後の数値を記載。

(単位：百万円)	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期業績予想	前期比
売上高	16,143	19,578	+21.3%
売上総利益	3,068	5,137	+67.4%
営業利益	618	768	+24.4%
経常利益	619	777	+25.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	280	406	+45.1%
EBITDA	970	1,421	+46.5%

前年度比増減主要因と一時費用を除外した収益力



前期の旧スペースシャワーネットワークの営業利益は618百万円で、統合を考慮しない場合、当期の旧スペースシャワーネットワーク営業利益の増加分は135百万円。統合にかかる一時費用を除外した本来のホールディングスの連結営業利益は1,013百万円を見込む。



※統合にかかる各種費用を控除したSKIYAKIグループの営業利益

経営統合によるコストメリットの実現



経営統合により、旧スペースシャワーネットワークとSKIYAKIの両社で発生していた上場維持コストを削減。
また、2025年3月期中にオフィスを統合することで賃借料などのコストも減少するため、2026年3月期から年間82百万円の利益改善を見込む。

(単位：百万円)	旧スペースシャワー ネットワーク (統合前)	SKIYAKI (統合前)	①両社合算 (統合前)	②ホールディングス (統合後)	コスト削減額 (① - ②)
上場維持コスト※1	63	50	113	85	28
オフィス賃料等 ※2	214	61	275	221	54
合計	277	111	388	306	82

※1：監査報酬、東京証券取引所への年間上場料、証券代行手数料、株主総会費用などの年間発生コスト。

※2：オフィス賃料、共益費、水道光熱費などの年間発生コスト。2025年3月期中にオフィス統合を実施し上記効果が実現。

株主還元方針

- 成長期待領域への積極的な投資に取組み、中長期的な利益拡大による企業価値向上を目指します。
- 配当方針については、従来通り、安定的・継続的に行うことを基本方針とします。
- 業績伸長の際には、還元の充実を機動的に検討します。

年間配当金

	中間	期末	合計
2023年3月期	-	10円	10円
2024年3月期	-	10円	10円
2025年3月期（予定）	-	10円	10円

2. 会社概要

会社名	スペースシャワー-SKIYAKIホールディングス株式会社					
本社所在地	東京都港区六本木3-16-35イースト六本木ビル					
設立	1996年12月24日					
決算期	3月					
資本金	100百万円					
連結従業員数	352名					
役員構成	代表取締役共同社長 林 吉人	取締役 北島 直樹	取締役 酒井 真也	取締役（監査等委員） 長谷川 裕朗	社外取締役（監査等委員） 井上 昌治	
	代表取締役共同社長 小久保 知洋	取締役 名取 達利	取締役 廣田 政智	社外取締役（監査等委員） 伊藤 修平	社外取締役（監査等委員） 丸山 聡	
主な連結子会社	株式会社スペースシャワーネットワーク	株式会社セップ	コネクトプラス株式会社			
	株式会社SKIYAKI	インフィニア株式会社	株式会社SPACE SHOWER FUGA			

EMPOWER ARTISTS & CREATORS, ENRICH FAN EXPERIENCE

Our Mission

我々が住むこの社会を持続可能なものにするために、文化や価値観の多様性を育むことが求められています。

音楽をはじめとしたエンタテインメント業界で活動する当社グループは、さまざまなバックグラウンドを持つアーティストやクリエイターたちと共に、豊富な文脈をもった良質なコンテンツを提供し、ユーザーの心に感動を生み出すことで、人々の内面世界に彩りを与え、文化・芸術、そして社会の多様性の実現に貢献してまいります。

また、個人へのパワーシフトが進む社会の変化に対応して、幅広いジャンルで活躍するアーティストやクリエイターたちが、豊かにそして長くその活動を続けられるように、利便性の高いソリューションを360°で提供し、表現活動をする人たちの裾野を広げ、その価値を高めていくことが我々の社会的使命だと考えています。

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS



イベント事業
ライブハウス事業
アーティストマネジメント事業
レーベル・エージェンツ事業
有料放送事業
オンデマンド事業
アライアンス事業

SEP

映像制作事業



ディストリビューション事業



プラットフォーム事業
ファンクラブ事業
EC・MD事業

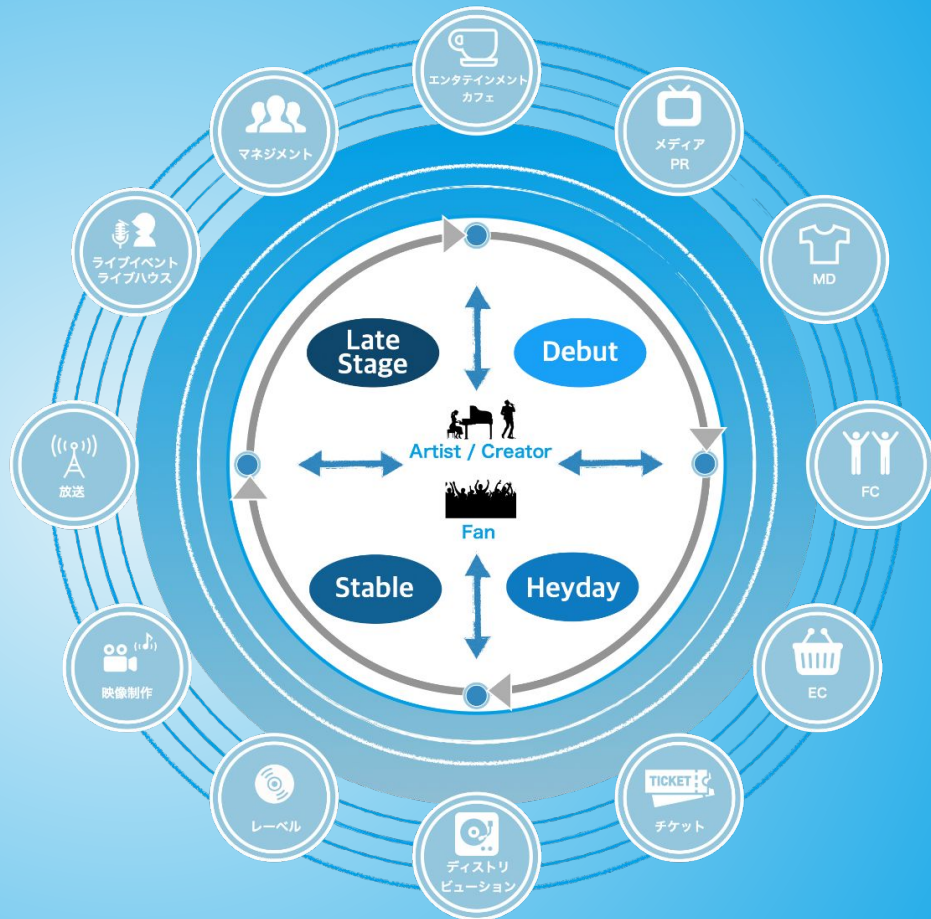


エンタメテインメントカフェ事業



CONNECT+

ファンクラブ事業
EC・MD事業



3. セグメントについて

コンテンツ

主に「自社で企画プロデュースするオリジナルコンテンツをユーザーに提供」する事業



- ・イベント事業 : 「SWEET LOVE SHOWER」等の主催イベントの企画運営
- ・ライブハウス事業 : ライブハウス「WWW」「WWWX」の運営
- ・アーティストマネジメント事業 : 当社所属アーティストのマネジメント業務
- ・レーベル・エージェント事業 : 原盤・出版の創出、旧譜・IPの利活用及びエージェント業務
- ・有料放送事業 : 「スペースシャワーTV」及び「スペースシャワーTVプラス」の運営
- ・オンデマンド事業 : 「スペースシャワーオンデマンド」の運営



- ・エンタテインメントカフェ事業 : 「あっとほおむカフェ」: の運営

ソリューション

主に「クライアントの課題解決のためにサービス提供」を行う事業



- ・プラットフォーム事業 : ファンクラブなどのプラットフォーム開発・提供
- ・ファンクラブ事業 : ファンクラブサイトの運営
- ・EC・MD事業 : グッズの企画制作やECサイトの運営



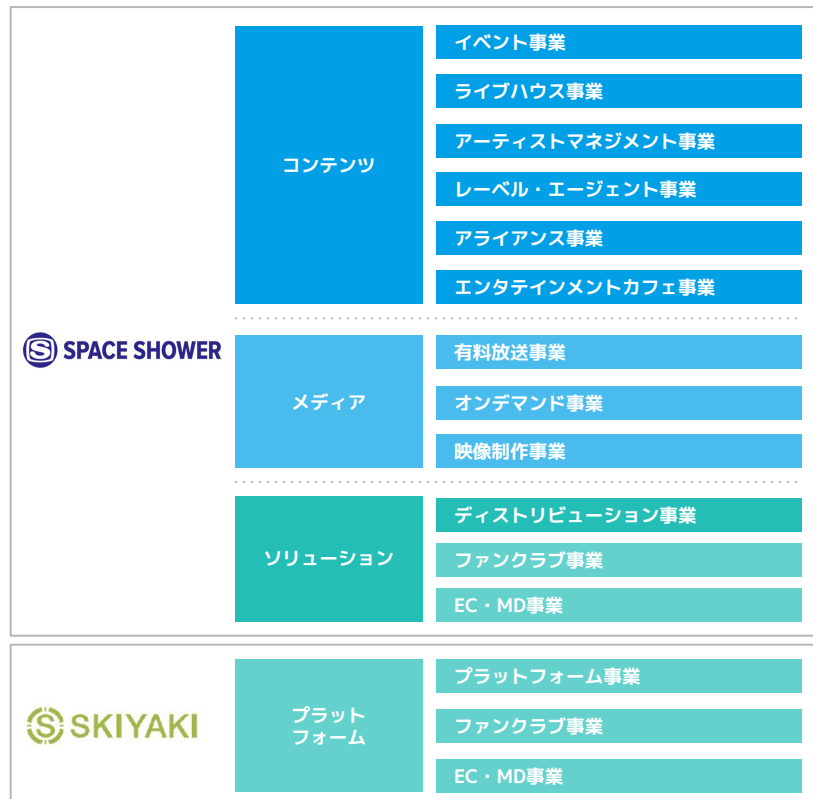
- ・アライアンス事業 : 協賛広告の獲得や他社とのコンテンツの共同制作
- ・ディストリビューション事業 : 音楽配信やパッケージを通じた楽曲等の流通
- ・映像制作事業 : 音楽ライブの映像収録やミュージックビデオの映像制作

統合に伴うセグメント区分の変更

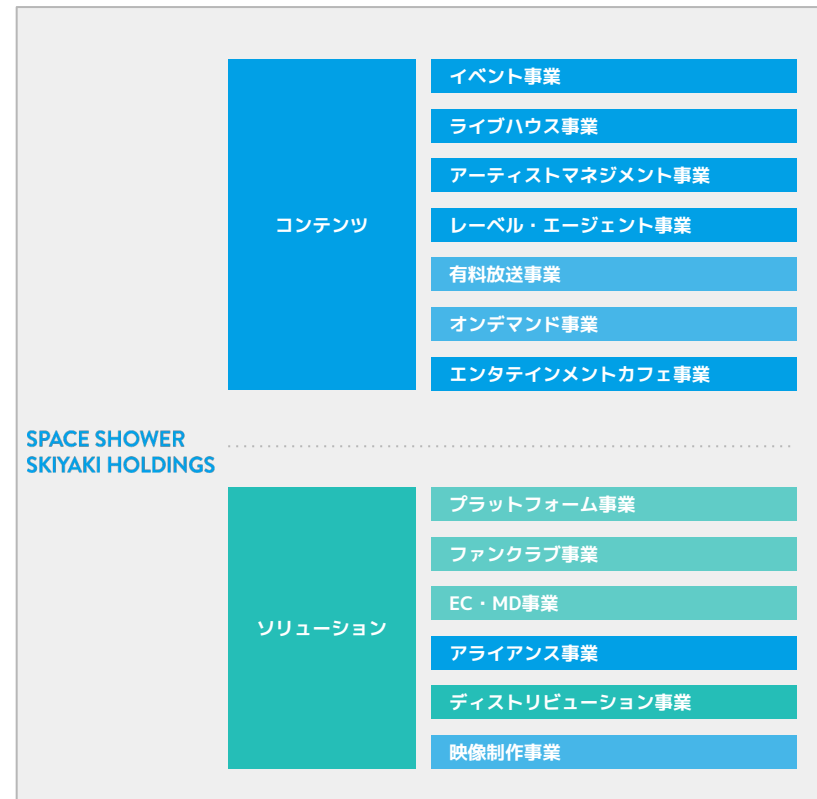


2025年3月期より、統合に伴いセグメント及び事業区分の変更を行い、新たなセグメントへと再編。

旧セグメント



新セグメント



4,920 百万円
1Q売上高

SPACE SHOWER
SKIYAKI HOLDINGS

SPACE SHOWER

SKIYAKI

SEP

Infinia

COMNET+

SPACE SHOWER FUGA

コンテンツ

2,544 百万円
(構成比：
51.7%)

イベント事業

SWEET LOVE SHOWERの主催、
POP YOURSの主催 etc.

チケット収入 + 物販収入 + 飲食収入

ライブハウス事業

WWW運営 etc.

レンタル料 + チケット収入

アーティストマネジメント事業

アーティストの360度マネジメント業務

原盤・出版・ライブ・MD収入

レーベル・エージェント事業

音源制作、音楽出版管理、
エージェント業務 etc.

原盤・著作権収入 + エージェント手数料

有料放送事業

SPACE SHOWER TVの編成/制作 etc.

単価 × 視聴可能世帯数

オンデマンド事業

スペシャオンデマンドの運営 etc.

単価 × 有料会員数

エンタテインメントカフェ事業

あっとほおむカフェの運営 etc.

単価 × 来店者数

ソリューション

2,375 百万円
(構成比：
48.3%)

プラットフォーム事業

Bitfan Pro / Bitfanの開発運営 etc.

単価 × 有料会員数 × 手数料率

ファンクラブ事業

ファンクラブ運営 etc.

単価 × 有料会員数 × 手数料率

EC・MD事業

グッズの企画製造販売

販売数 × 販売単価

アライアンス事業

協賛広告 / 受託イベント制作 etc.

広告収入 + イベント制作収入

ディストリビューション事業

音楽配信による楽曲流通 etc.

配信手数料 + パッケージ販売手数料

映像制作事業

MVなどの映像制作

映像制作収入

4. 2025年3月期 1Q 連結業績

売上高は、コンテンツ・ソリューションの各セグメントともに好調で前年同四半期比20.0%増加。

経営統合に伴うのれん・無形資産償却費の増加に加えて、経営統合及びオフィス移転に係る一時費用が増加したものの、営業利益、経常利益及び最終利益はほぼ前期並みで着地。EBITDAは47.0%増加、キャッシュフローベースで着実に成長。

※前年同四半期（前期1Q）及び直前四半期（前期4Q）の売上高については、会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、遡及適用後の数値を記載。

（単位：百万円）	2025年3月期 1Q（2024年4月-2024年6月）				
	実績	前年同四半期（前期1Q）		直前四半期（前期4Q）	
		実績	増減率	実績	増減率
売上高	4,920	4,101	+20.0%	3,715	+32.4%
売上総利益	1,351	783	+72.5%	693	+94.9%
営業利益	233	230	+1.2%	△51	-
経常利益	243	244	△0.4%	△44	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	153	159	△3.5%	△122	-
EBITDA	434	295	+47.0%	96	+349.3%

売上高の推移

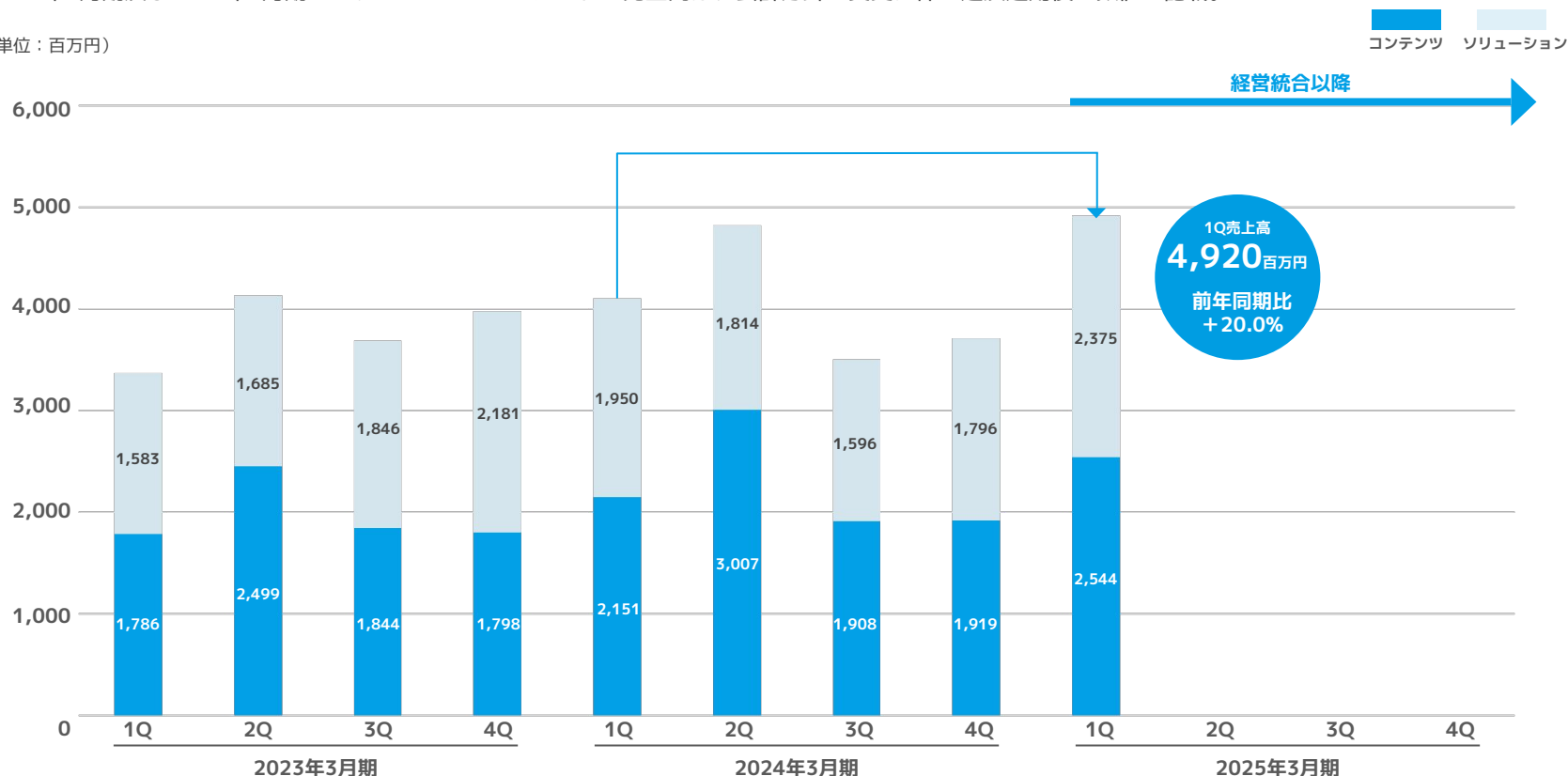


売上高をセグメントごとに分けた推移は以下の通り。

経営統合以降、SKIYAKIがソリューションセグメントに加わり、1Qの売上高は過去3ヵ年で最高額を記録。

※2023年3月期及び2024年3月期のソリューションセグメントの売上高は、会計方針の変更に伴う遡及適用後の数値を記載。

(単位：百万円)



5. PMIの進捗と事業トピックス

統合に関連するスケジュール

9月頃のオフィス移転によって、事業面でのグループシナジーの創出を加速させる。11月には第2四半期決算発表に加えて、中期経営計画の公表を予定。

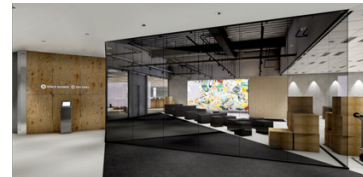
2024年4月1日

SPACE SHOWER
SKIYAKI HOLDINGS

経営統合によりHD成立

2024年9月頃

渋谷区の新オフィスへ移転



オフィス移転

第1四半期決算発表
業績予想公表

2024年8月9日

第2四半期決算発表
中期経営計画公表

2024年11月中旬

両社の顧客への統合的な
ソリューション提供

- スペースシャワー顧客への各種サイト提供を開始
→ 「Re:Born※」のサイトオープン（放送×プラットフォーム）

※Re:Born：K-POPボーイズグループたちによる新感覚リアリティサバイバル番組

新たなコンテンツIPと
ソリューションの創造

- 新たなジャンルの音楽イベントの創出を検討中
- ディストリビューション×FCをコンセプトとした新たなサービス開発を検討

DX化の推進

- インフィニアの各種サービスのDX化を実施（チケット販売など）
- 主催イベントのDX化検討（サイトリニューアル、FC化など）
- 特設サイト・コーポレートサイト制作の内製化



経営基盤の強化

- オフィス統合による賃料低減をはじめとした各種コストの削減
- 既存ビジネスの拡張・新規事業立ち上げのための投資検討

※PMI：ポスト・マージャー・インテグレーションの略で、M&A（合併・買収）後の統合プロセスを指す。

コンテンツ



イベント事業
ライブハウス事業

自社ブランドの大型イベント
「SWEET LOVE SHOWER SPRING」
「POP YOURS」
を主催。

SWEET LOVE SHOWER

スペシャル開局35周年を迎え、
2年振りに春のラブシャを開催。



SPACE SHOWER TV 35th ANNIVERSARY
SWEET LOVE SHOWER
SPRING 2024 ©



POP YOURS

国内最大級のHIP HOPフェス『POP YOURS』を5/18・19にて開催。

POP YOURS 動員数

3.5万人

昨対比
+16.0%

< Youtubeライブ配信 >

- 視聴者数 : 56万人 (昨対比: +51%)
- 総視聴回数: 158万回 (昨対比: +39%)

来場者の80%が25歳未満

01

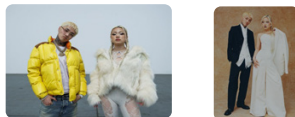
Z世代が注目するブランドとして定着

02

POP YOURS オリジナルコンテンツ

LEX & LANA - 「明るい部屋」

ヘッドライナーLEXと若き歌姫LANA
による実兄妹コラボ



MV再生回数 : 200万回
ストリーミング総再生回数: 1,800万回

Kaneee, Kohjiya & Yvng Patra - 「Champions」

ヒップホップ若手最注目アーティスト3組による
次世代コラボ楽曲



MV再生回数 : 67万回
ストリーミング総再生回数: 480万回

JJJ, BLASÉ, Bonbero - 「YW」

アジア圏への認知拡大と展開可能性
模索の一歩目となるSpotify協賛企画



MV再生回数 : 14万回
ストリーミング総再生回数: 160万回

コンテンツ

SPACE SHOWER

アーティストマネジメント事業 レーベル・エージェンツ事業

マネジメントやエージェンツを担当する
アーティストが楽曲提供や各種公演にて
活躍。



Tempalay

マネジメント契約アーティストのTempalay、
10月の武道館初ワンマンが即完。

5/1に5th Full Album "((ika))" を3年ぶりに
リリース。

- Apple Musicのオルタナティブチャート：1位
- オリコンデイリーチャート：5位
- ウィークリーチャート：8位

Kaneee

TikTokとSpotifyが共同でアー
ティストを応援するプログラム
「Buzz Tracker」、
5月のMonthly ArtistにKaneee
が決定。
Spotifyの月間リスナーが40万人
超えに。初ツアーもSold Out。



ハンバート ハンバート

オリジナル曲から誕生した
映画「ぼくのお日さま」を
カンヌ国際映画祭の
「ある視点」部門に出品。

STUTS

NHK「みんなのうた」に「いろどりのうた」楽曲提供・歌唱。

スチャダラパー、STUTS、PUNPEE、「Pointless 5」
をリリース。TBS「ラビット」にサプライズ出演し、
Xでトレンド入。Spotifyチャート、Shazamチャート急上昇。



スペースシャワーTV開局35周年IDタグラインを
スペースシャワーミュージックのアーティストが作詞・作曲

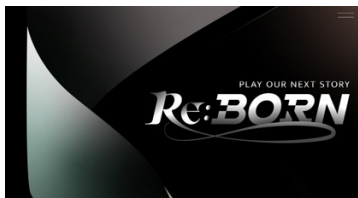
作詞 玉置周啓 (MONO NO AWARE・MIZ)
作曲 TAIHEI (Suchmos・賽)

コンテンツ



有料放送事業 オンデマンド事業

音楽関連の番組制作に加え、
リアリティサバイバル番組の制作を決定。



日本デビューをかけたK-POPグループのリア
リティサバイバル番組『Re:Born』放送決定!!
9月27日からABEMAとSPACE SHOWER TV
で放送開始（全10話）

V.I.P 注目アーティストの特集番組



4月
Tempalay



5月
THE YELLOW MONKEY



6月
水曜日のカンパネラ



エンタテインメントカフェ事業

創業20周年のアニバーサリーイヤー
を迎え、様々な企画を実施予定。

2024年5月3日～4日に『あっとフェス2024』を開催。
好評につき、2024年8月14～16日においても、
『あっとフェス2024summer』を開催予定。



1Q来店者数

18.6万人



前年同期比
+9.1%



1Qの来店者は186,050名
で前年同期比109%。うち
訪日外国人観光客は111%
と引き続き好調を維持。

ソリューション



プラットフォーム事業
ファンクラブ事業
EC・MD事業

アーティスト、K-POPグループ、俳優、
スポーツ選手、アニメ、ラジオ番組など、
様々なジャンルで新規のFCサイトを
オープン。

有料会員数

※2024年6月末現在

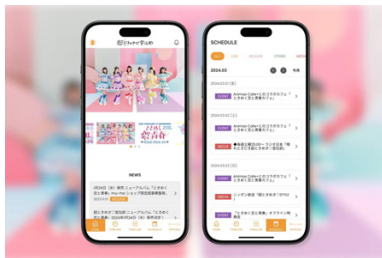
128.4万人

FCサービス数

※2024年6月末現在

1,117

bitfan Pro



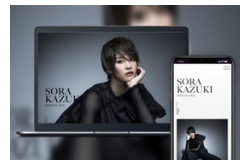
超ときめき♡宣伝部
公式アプリをリリース



横浜流星



マクロス



和希そら



SUPERJUNIOR-D&E

bitfan



Age Factory



伊集院光のタネ



角田信朗



小池龍太



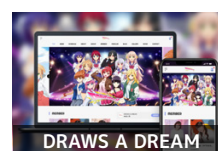
河北彩伽



横山賀三



神楽ひなこ



DRAWS A DREAM

ソリューション



ディストリビューション事業

「Discovery Dashboard」

野村総合研究所と共同開発。

- ▶ データ分析と視覚化
- ▶ プロモーション戦略の最適化
- ▶ 直感的なユーザーインターフェース



従来、膨大な旧譜カタログ楽曲を保有する音楽レーベルは、注力すべき楽曲を発見するために多くのリソースを必要としていた。



「Discovery Dashboard」を活用することで、収益性の高い楽曲を特定し、効率的にプロモーションを行うことが可能に。



アライアンス事業

メーカーや通信会社からの依頼を受け、複数の受託イベントの企画・制作を実施。



6/18,19 Zepp Osaka Bayside
「音楽と行こう」SUPER LIVE
Presented by au



4/3~7 渋谷CAST
THE WALKERS IN TOWN
Presented by JOHNNIE WALKER

SEP

映像制作事業

アーティストのミュージックビデオ制作に加え、地上波テレビ番組のミュージックビデオ制作を手掛ける。



SixTONES「GONG」MV



NHK 天才てれびくん「ネクタリン」MV



槇原敬之「うるさくて愛おしいこの世界に」MV



めいちゃん「音色」MV

- ・本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- ・別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般的に認められている会計原則に従って表示されています。
- ・当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示原則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ・当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- ・なお、本資料のいかなる部分も一切の権利は当社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ窓口

ir@sssk-hd.com

SPACE SHOWER SKIYAKI HOLDINGS